

話し合ったテーマ

基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

<p>城山県営住宅団地を再生・活用した新しいまちづくりとコミュニティの創出</p>	<p>自治体名 県</p>
---	-------------------

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいのかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのか？を、「問い」のかたちにまとめました。

まちづくりのキーパーソンがいない

新しいことを挑戦したいひとりひとりが、
県営住宅を自分の好きな、
あるいはやりたいことを落とし込める
地域にするために、何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

<p>高チャリを城山台地へ</p>	<p>再生プロジェクトが進んでいくのにあわせて、城山団地に高崎まちなかコミュニティサイクル推進協議会とコラボし、シェアサイクルの拠点を整備する。</p>	<p>認知度のアップのためのイベント</p>	<p>再生プロジェクトが進んでいくのにあわせて、城山団地を舞台にしたイベント企画を公募し、イベントをリアルとオンラインのハイブリッドで開催し、応援する。</p>
<p>城山団地でDIYに取り組もう</p>	<p>城山団地内のDIY可能な場所で、ホームセンターで取り扱っているDIYグッズ、ノウハウの提供をする。城山団地内をDIYしたり、専用コミュニティスペースでペンキ塗り、カット作業を行える。またアドバイスを受けたら、仲間を見つけるコミュニティ作りを行う。</p>	<p>芸術感あふれる雰囲気づくり</p>	<p>城山団地を芸術感あふれる雰囲気にする。外装の色を変えたり、植林アートを行い、建物全体の外観を学生がいいと思えるようなデザインにする。</p>
<p>未来の種</p>	<p>やりたいを やれるまち城山</p>	<p>未来の種</p>	<p>公営住宅としての用途廃止後の敷地で、自分のやりたいこと、又は好きなことを行うことができる環境を整備する。 例：トランクルーム、温泉、撮影スタジオ、レンタルルーム、ピアガーデン</p>